

## —学生自らが知見・主張を発信する社会実践プロジェクト— 【15年連続】AC ジャパン広告学生賞を受賞！

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、社会実践プロジェクト\*の一つ「ACプロジェクト」において学生が制作した作品を「AC ジャパン広告学生賞」（公益社団法人 AC ジャパン主催）へ毎年応募しています。2022年度はテレビ CM 部門で、SNS におけるエコーチェンバー現象をテーマにした作品『桃太郎は正義??』が優秀賞を受賞しました。本学の社会実践プロジェクトの作品が入賞したのはこれで15年連続となります。

### \*社会実践プロジェクトとは？

「講義や実習で得た知識を生かし、社会に向けて自らの知見や主張を積極的に発信していこう」という考えにもとづき、より現実的で実践的な学びを推進するプロジェクトです。

### 第19回「AC ジャパン広告学生賞」受賞作品

#### ■テレビ CM 部門（応募作品総数 302 作品）

##### ・優秀賞

作品名：『桃太郎は正義??』

テーマ：SNS

制作スタッフ：

鳥羽亮太さん、田端心哉さん、中西芽久さん、  
西田りくさん

/社会学部メディア社会学科 2年(受賞当時)



### この作品について

SNS が発展し、いつでもどこでも情報を発信できる現在ですが、その利便性に対して多くの課題も残されています。今回は課題の1つであるエコーチェンバー現象を取り上げました。これは自分と似た興味関心を持つユーザーばかりをフォローする結果、SNS で意見を発信すると自分と似た情報や意見が返ってくる現象です。この現象の問題点はあたかも自分の意見が世間の代表的なものだと認識してしまうことです。自分が利用する SNS の画面に表示される情報、意見、信条が世の中の全てではありません。もっと広い視点を持つことで、多様な意見に気が付けるようになるということ、多くの若者に知って欲しいという目的で、この作品を制作しました。この作品のテーマのひとつは「正義」です。必ずしも自分の意見や信条が正義とは限りません。正義だと認めるのは個人の自由です。しかしこの作品を見た人には、自分の意見や考えを過信するばかりに、狭い視野になってしまうのではなく、多くの情報に触れ、吟味したうえで自分の意見を構築して欲しいと思っています。（受賞者代表：鳥羽亮太）

#### —報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：[pubg-r@sec.musashi.ac.jp](mailto:pubg-r@sec.musashi.ac.jp)

---

## ■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開校、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開校し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

